

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	首都圏 - 2	(2) 記載者氏名:	鈴木 秀郎	会員番号:	12892	事務局整理記入欄	休山会 - 4
分水嶺区分	鞍部～麁道峠道～E556～E558大蛇倉山～蟻ヶ峰手前鞍部	(3) 山行日:	2005年	5月	7日	(4) 天候	雨のち曇り、晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

吉田修	11431	三井吉由江	11540				
大島洋子	11470	金井善男	11598				
川畑直美	11499	鈴木秀郎	12892				
松尾美貴子	11529	浜田多喜男	14099				
計			8名	計			名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	石仏南方の次のピークにかかる山腹より蟻ヶ峰登り口まで												
アプローチ:	南相木村より国有林、東電ダム工用道路許可を得て、私用バスで入林												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	大黒沢工用道路	浜平	138	39	12.0	36	0	31.0	1,535		6:34		
分水嶺到達点	麁道峠道	浜平	138	39	21.0	36	1	3.0	1,702	7:54		B-3	(8)1, (11)1
E556	石仏南方ピーク	浜平	138	39	1.0	36	1	6.0	1,833	8:53		B-3	(10)1, 2
	鞍部	浜平	138	39	30.0	36	0	59.0	1,686	10:16		B-3	
	分水嶺が南に屈曲	浜平	138	39	40.0	36	0	53.0	1,767	10:48		B-3	
	分水嶺が東に屈曲	浜平	138	39	41.6	36	0	41.6	1,852	11:23		B-2	(10)3
E557	分水嶺が南に屈曲	浜平	138	40	46.0	36	0	41.0	1,815	13:23		B-2	
E558	大蛇倉山	浜平	138	40	52.0	36	0	15.0	1,962	15:02		B-2	(10)4
分水嶺離別点	蟻ヶ峰手前鞍部	居倉	138	41	14.4	35	59	36.8	1,917	17:05		B-2	
歩行終了点	三川上流工事道路	居倉	138	40	17.8	35	59	58.6	1,583	18:30		B-1	(10)5
総歩行時間(休憩時間を除く):											12時間00分		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

1. 分水嶺を横切る峠路は、麁道になっている。

(9) 水および植生に関連した特記事項

1. 笹数が多い。針葉樹、シャクナゲ、ツツジの群落も多い。しかし何れも花は未開花であった。

(10) その他の特記事項

1. 前日分水嶺を終了した地点まで北に戻り、再度往復して南に向かった。
2. 2名が下山し、後行程は6名になった。
3. 営林局の境界標示とともに、笹が切り払われており、藪こぎが少なくなった。
4. 谷に蔽われた崖をよじ登らなければならず、かなり危険であった。
5. 下山の谷下りは、夕暮れが近くなり、非常にハードな1日であった。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: 1. 峠路が麁道になっており、標示が笹に埋もれていた。

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



1. 峠路が廃道になっており、標示が笹に埋もれていた。